

高山西ロータリークラブ 創立1966年1月15日

例会報告

第2795回例会
令和7年10月5日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 門前 庄次郎
- 幹事 杉山 和宏
- 会報委員長 堀 幸一郎
- 大垣共立銀行高山支店 4F

創立60周年 記念例会

10月5日（日）高山グリーンホテルにて、会員・奥様総勢48名の皆様にご参加いただき、創立60周年記念例会が開催されました。

<プログラム> 敬称略

<第一部 記念式典>

14:00 点 鐘	会 長	司会 : 高井 道子
開会の辞	周年記念実行委員長	門前 庄次郎
君が代および奉仕の理想		堺 和信
式 辞	会 長	門前 庄次郎
来賓祝辞	高山市長	田中 明
来賓紹介	幹 事	杉山 和宏
2020~2025 までの活動計画		
	総務委員長	塚本 直人
感謝状贈呈	過去5年の会長・幹事へ	
閉会の辞	副実行委員長	下屋 勝比古
14:50 点 鐘	会 長	門前 庄次郎

<会長の時間>

本日はご多用の中、多くのご来賓の皆様にご臨席を賜わり、高山西ロータリークラブ創立60周年記念式典を開催出来ますことを心より御礼申し上げます。当クラブは1966年高山ロータリークラブがスポンサークラブとなり、志を同じくする先輩方が集い設立されました。以来半世紀、常に地域社会に寄り添い、奉仕の精神を実践してまいりました。この長きにわたる歩みは、歴代の会長をはじめ会員諸先輩のたゆまぬ努力の積み重ねであり、また、地域の皆さまの温かいご理解とご支援の賜物であります。ここに改めて、心から感謝を申し上げます。この60年間の時代背景には様々な出来事がありました。東京オリンピック開催などを契機に高度経済成長期時代に突入し、活気に満ちた発展をしてきました。その後オイルショックやバブル崩壊を経験し、IT革命、新型コロナウイルスのパンデミックなど、激動の変遷がありました。そのような時代の変遷の中でも、ロータリークラブの社会的・人道的奉仕活動に関する「超我的奉仕」の理念は変わりません。自分のことよりも、まず人のために尽くすという精神は、社会がどのように変化しても決して色あせることはありません。私たちはその理念を大切に、これまで青少年の育成、地域社会への貢献など、様々な活動を行ってまいりました。そこには常に、「地域に根差し、未来を担う世代へ奉仕の心をつなげたい」という思いが込められております。本日の60周年という節目は、私たちにとってゴールではなく、新たなスタートであります。これまで築かれてきた歴史と伝統を大切にしつつ、時代の要請に応じた新しい活動に挑戦してまいります。そして、若い世代にもロータリーの魅力を伝え、次の70周年、80周年へと、たすきをしっかりとつないでまいりたいと存じます。



どうか皆さまには、今後とも変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

<第二部 記念講演>

15:00 記念事業及び講師紹介	記念事業委員長 堀 幸一郎
講 題	「アガンに生きた中村 哲医師が私たちに遺したもの」
講 師	映画「荒野に希望の灯をともし」
監督	谷 津 賢 二



15:45 御礼の挨拶 式典部会長 垣内 秀文

<第三部 記念祝賀会>

16:00 オープニングセレモニー	司会 : 野尻 陽子
	「花里八幡神社巫女と花里八幡神社獅子舞」
	台北東海RC 直前会長 李 明勲
16:15 開会の言葉	会 長 門前 庄次郎
来賓祝辞	高山商工会議所副会頭 林 俊宏
	高山RC 会長 佐藤 祐介
	台北東海RC 会長 勝山 洋光
乾 杯	RI 第2630地区バスターガバナー 剣田 廣喜
祝い唄 目出度	RI 第2630地区ガバナー補佐 岩本 正樹
中締め	岐阜県議会議員 川上 哲也
ロータリーソング斉唱	ソングリーダー 大村 貴之
18:30 閉会の言葉	祝賀会部長 鴻野 幸泰

例会報告

<感謝状贈呈>

歴代会長



第60代 第59代 第58代 第57代 第56代
米澤 久二 下屋 勝比古 垣内 秀史 鴻野 幸泰 堺 和信

歴代幹事



第59代 第58代 第57代 第56代 第60代
塚本 直人 大村貴之 向井 公規 下屋 勝比古 田中 晶洋

<祝宴>



2025-2026年度
高山西ロータリークラブ テーマ

「60年の歩を想い、次の一步を踏み出そう」